

平成17年8月5日

記者発表資料

件名 「地盤検討委員会（仮称）」の設置について

今回、学識経験者等からなる「地盤検討委員会（仮称）」を設置し、国道445号線瀬目トンネル周辺地盤の変動機構の解明、その対応方針等について検討することとしました。

委員会の設置目的、構成及び開催日時は別紙のとおりです。

（公開について）

検討委員会の公開等に関する取り扱いにつきましては、検討委員会の冒頭に委員会により決定させていただきます。

なお、公開となった場合においても会場の都合等からマスコミの方のみへの公開とさせていただきます、また、カメラ撮りについては、頭撮りのみとさせていただきます。

問い合わせ先

国土交通省 川辺川ダム砂防事務所 調査設計課長 鷓木 和博

TEL 0966-23-3174

「地盤検討委員会（仮称）」の設置について（記者発表資料）

1. 委員会の設置目的

川辺川ダム建設に伴って付け替えた国道445号の「瀬目トンネル」において、側壁のコンクリートの剥離等が確認されています。このため、国土交通省及び熊本県は、今年6月に「瀬目トンネル検討委員会」を設置し、現在、その変状原因、今後の調査及び対策の必要性等について検討しています。

この委員会において、「地盤の変動とトンネルの変状は関連性が認められ、地盤の変状が関係している可能性が高い」との意見が出され、これを受けて「地盤変動の詳細については、別途設置する委員会で検討する」とこととされました。

このため、今般、専門家からなる「地盤検討委員会（仮称）」を設置し、瀬目トンネル周辺地盤の調査、地盤変動機構の解明及び対応方針等について検討することとしました。

2. 委員会の構成

本委員会は、次の学識経験者、専門家及び行政関係者により構成します。

学識経験者	なかむら 中村	ひろゆき 浩之	（東京農工大学大学院 共生科学技術研究部 教授）
	いわお 岩尾	ゆうしろう 雄四郎	（佐賀大学 理工学部 都市工学科 教授）
専 門 家	よしまつ 吉松	ひろゆき 弘行	（（社）日本地すべり学会 副会長）
	やすだ 安田	なりあ 成夫	（国土交通省 国土技術政策総合研究所 ダム研究室長）
	ひらの 平野	いさむ 勇	（独立行政法人 土木研究所 地質官）
	よしだ 吉田	ひとし 等	（独立行政法人 土木研究所 水工研究グループ長）
	ふじさわ 藤澤	かずのり 和範	（独立行政法人 土木研究所 土砂管理研究グループ 地すべり上席研究員）
行政関係	みつなり 光成	まさかず 政和	（九州地方整備局 河川部 河川調査官）
	あさほり 朝堀	やすあき 泰明	（九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所長）

3. 開催日時及び場所

日時：平成17年8月11日（木） 9：30～11：30

場所：KKRホテル熊本

〒860-0001 熊本市千葉城町3-31

096-355-0121

問い合わせ先

国土交通省 川辺川ダム砂防事務所 調査設計課長 鷓木 和博

0966-23-3174